

## <略 歴>

### 早稲田大学法学学術院教授 河野 真理子 氏

1983年3月 東京大学教養学部卒業。1985年3月 東京大学大学院総合文化研究科修士課程修了。1989年6月 ケンブリッジ大学法学修士課程修了。1990年12月 東京大学大学院法学政治学研究科博士課程退学。2004年 早稲田大学法学部（現・早稲田大学法学学術院）教授、専攻領域は国際法、とくに紛争の平和的解決、国際海洋法、国際投資法。

2003年～2012年 国際法学会理事。2004年～ 世界法学会理事。2014年～ 日本海洋政策学会理事。Association internationale du Droit de la mer (Member of the Council since 2014)等。

2005年 交通政策審議会水先部会・臨時委員。2007年～2008年 交通政策審議会海上輸送部会・臨時委員。2008年～2009年 法制審議会主権免除部会・委員。2009年3月～2014年9月30日 交通政策審議会海事分科会船員部会・臨時委員。2012年～2016年 総合海洋政策本部・参与。2013年～ 交通政策審議会・海事分科会委員（2015年～ 海事分科会会長）。2014年～ 関税・外国為替等審議会・専門委員（2015年～ 関税分科会、外国為替等分科）。2017年～ 財務総合政策研究所・編集審査委員。2018年～ 司法試験考査委員（国際公法）。2021年～ 科学技術・学術審議会 海洋開発分科会・臨時委員。

2015年～ ビーチ・マリーナ協会・理事。2015年～ 日本海事センター・評議員（2021年9月～評議員会議長）。2019年～ マラッカ海峡協議会・評議員。2020年～ 運輸政策研究所・評議員。2020年～ 日本港湾協会・理事。2020年～ 日本学術会議・連携委員。  
著書に、Mariko Kawano, “The Role of Judicial Procedures in the Process of the Pacific Settlement of International Disputes,” 346 Recueil des cours 9 (2009), pp. 9-473, Mariko Kawano, “Transit passage through the Malacca and Singapore Straits,” Zoom In 76, Questions of International Law, (2020), pp. 35-58 (Microsoft Word - 04\_Asian Straits\_KAWANO\_FIN.docx (qil-qdi.org) 等。